

天気とその変化

雲のでき方

②

得点 /100
5点×20

モノマナビ研究所

【1】下の文章のa～hにあてはまる語句を書き入れなさい。

5点×8

空気のかたまりは上空ほど気圧が a()く、空気は b()する。

bした空気の温度が c() 飽和水蒸気量は d() くなるため

湿度が e() くなる。温度が下がり続けると f() に達して、

空気中の水蒸気が g() するため水滴ができる。

この水滴が集まったものが h() である。高度が高いところでは氷の粒となることもある。

【2】右の図は地球上に存在する水の割合をあらわしたものである。BとCにあてはまる語句を書き入れなさい。

5点×2

A 地下水

B ()

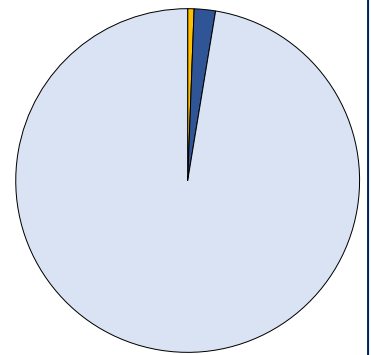
C ()

水の存在比

■ A 0.6%

■ B 2.0%

□ C 97.4%



【3】下の文章のa～jにあてはまる語句を書き入れなさい。

5点×10

空気が気圧の a() い方から b() い方に移動することによって風がふく。

等圧線の間隔が狭いところでは c() い風が吹き、

等圧線の間隔が広いところでは風が d() い。

高気圧付近では e() の f() 気流があるため天気が g() 。

低気圧付近では h() の i() 気流があるため天気が j() 。



No. () 年 組 名前